

2026年3月16日
株式会社電通デジタル

電通デジタル、「The 2025 Campaign Brief Asia Creative Rankings」で日本国内3位に選出 - 石塚 啓がクリエイティブアワード獲得数で国内1位に選出 -

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、Campaign Brief Asia が発表した「The 2025 Campaign Brief Asia Creative Rankings」において、国内3位に選ばれたことをお知らせします。

また、当社 DDCR（Dentsu Digital Creative）に所属する石塚 啓が2025年のクリエイティブアワード獲得数で国内1位・アジアで15位に選出されました。

参考記事：<https://campaignbriefasia.com/2026/02/12/dentsu-inc-tokyo-named-creative-agency-of-the-year-in-campaign-brief-asias-2025-japan-creative-rankings-runner-up-is-tbwa-hakuhodo-tokyo/>
（Campaign Brief Asia 2026年2月12日発表）

「The 2025 Campaign Brief Asia Creative Rankings」は、12のクリエイティブアワードを対象に、2024年1月1日から2025年12月31日までの2年間の受賞実績を集計し、クリエイティブランキングとして選出しています。

当社は、2025年にNew York Festivalsで4つのグランプリと3つの金賞、Clio Awardsで2つのグランプリ、The One Showで3つの金賞、Cannes Lionsで2つの金賞、D&AD Awardsでイエロー・ペンシル（ゴールド相当）を獲得した点が評価されました。

石塚は、クリエイティブディレクターとしてNGO、大学教授、企業各社などとともに日本全体へのアクションを起こした「#2531 佐藤さん問題」を手掛け、数多くのアワードを獲得し、本選出に至りました。

今後も電通デジタルは、生活者のインサイトを徹底的に深掘りし、人の心とモノを動かすクリエイティブを提供してまいります。

以上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティブとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアントの事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

北川・宮本 Email：press@dentsudigital.co.jp